

## 18 東日本大震災からの鹿島製鉄所の早期復旧

2011年3月11日の東日本大震災で、鹿島製鉄所の設備が被災しました。一時は操業が全面停止しましたが、災害対策訓練などの日頃のリスクマネジメントの成果を発揮し、迅速に初動体制を立ち上げ、お取引先や行政などの関係先のご協力、ご支援を得て、総力を挙げて復旧作業に取り組みました。その結果、被災地復興に役立つ建材製品を最優先に、早期に操業再開できました。また、鹿島製鉄所内の鹿島火力発電所（IPP）についても早期復旧し、発電量全量47.5万kWを供給再開しました。

### (1) 初動体制

|       |       |  |
|-------|-------|--|
| 3月11日 | 14:46 | 地震発生、全ライン製造停止。   |
|       | 16:20 | 本社と各事業所に災害対策本部設置。被害状況把握、鹿島製鉄所支援体制発動。各事業所・関係会社での応援者の組織と派遣を開始。 |
|       | 夕     | 各事業所より鹿島製鉄所へ支援物資出発。  |
|       | 19:30 | 鹿島製鉄所構内にいた全関係者の無事を確認。  |
| 3月12日 | 午前    | 各事業所、お取引先などから支援物資が続々到着。鹿島製鉄所の被害詳細把握、復旧計画立案。                  |
|       | 夕～夜   | 各事業所から応援者が到着し、作業開始（各事業所応援者約300名、協力会社約2,500名）。                |

### (2) 復旧への道のり

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 3月15日 | 溶接軽量H形鋼、鋼管杭および薄板コイルの出荷再開。     |
| 3月20日 | 第3高炉が送風再開。                    |
| 3月25日 | 鹿島火力発電所（IPP）が発電再開。            |
| 3月26日 | 第1高炉が送風再開。                    |
| 3月29日 | 第2コークス炉が稼働再開。                 |
| 4月3日  | 第1製鋼工場が製鋼と連続铸造（粗鋼生産）を再開。      |
| 4月5日  | 厚板工場が圧延再開。                    |
| 4月12日 | 熱延工場が圧延再開。                    |
| 4月24日 | 大形形鋼工場が圧延再開。                  |
| 4月25日 | 第1薄板工場が稼働し、鹿島製鉄所全工場が稼働再開。     |
| 4月30日 | 第1・第3高炉のすべての羽口が開孔し、通常操業体制に復帰。 |



3月11日、津波警報発令後、高台の人材開発センターへ避難しました



3月20日、第3高炉が出鉄を再開しました